

静岡県では、平成15年1月に『自然再生推進法』が施行されたことを受け、麻機遊水地の自然環境の保全を目的とした、『巴川流域麻機遊水地自然再生協議会』を組織し活動していきます。



No. 1

2003年12月1日

●● 巴川流域麻機遊水地自然再生協議会 準備会開催 ●●

11月20日に「巴川流域麻機遊水地自然再生協議会」の設立を目指し、準備会が静岡市役所本館会議室にて開催されました。準備会では、行政機関のほか、参加予定団体15団体中11団体、個人参加18名中6名が参加し、自然再生事業の説明や協議会設立に向けての経過、参加状況などについての報告がありました。

また、出席者全員で自己紹介を行い、1月下旬の協議会設立を目指し、連携を深め、協力し合いながら取り組んでいくことを確認し合いました。

今後の協議会の内容は、【れんこんだより(れんこんは、大きな輪、小さな輪、さまざまな輪が集まり、ひとつの輪を作りあげています。そのれんこんのように、いろいろな人が集まり、連携しながら遊水地を保全していくという主旨が込められています。)】により皆様にお伝えしていきます。

◆事前説明会



2003 11月11日 18:30~20:00
静岡市もくせい会館会議室

◆準備会



2003 11月20日 10:00~12:00
静岡市本館会議室

『自然再生協議会』で協議する内容

- ・ 自然再生全体構想の作成
- ・ 自然再生事業実施計画案についての協議
- ・ 自然再生事業の実施に係る連絡調整

《今後のスケジュール》

- 1 月中旬 第2回準備会開催予
- 1 月下旬 第1回協議会開催予

参加予定団体 (11月現)

団体参加15団体	
1	南沼上柴揚げ漁保存会
2	麻機南中柴上げ保存会
3	麻機湿原を保全する会(NPO)
4	麻機村塾
5	観山中学校
6	麻機小学校
7	城北小学校
8	しずおか環境教育研究会(NPO)
9	富士の国・学校ビオトープ(NPO)
10	しずおか流域ネットワーク
11	麻機学区連合町内会長
12	城北学区連合町内会長
13	千代田東学区連合町内会長
14	CLUBリバーレネッサンス
15	麻機遊水地ランド利用者会議
個人参加18名)	

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
新しき年を迎え、皆様のご多幸を
心からお祈り申し上げます。



れんこんだまり

れんこんは、大きな輪、小さな輪、さまざまな輪
が集まり、ひとつの輪を作りあげています。その
れんこんのように、いろいろな人が集まり、連携
しながら遊水地を保全していくという主旨が込め
られています。

No. 2
2004年1月5日

今後のスケジュール

本年は、麻機遊水地の自然環境の保全を目的とした、『巴川流域麻機遊水地自然再生協議会』を設立し、引き続き活動をしていきます。

今後のスケジュールは、1月14日に第2回準備会、1月29日に第1回協議会を開催致します。

また、下記のイベントが開催される予定になっておりますので、ご興味のある方は、こちらにもぜひご参加ください。

イベントのお知らせ

第3回しずおか川自慢大賞



▲第1回しずおか川自慢大賞の様子

県内で川、池、沼などを舞台に活動している個人や団体が、フィールドとしている自分たちの川（池、沼など）自慢を発表し、会場の全員によって公開審査を行い賞が贈られます。

麻機小学校の生徒も発表します。

日時：平成16年1月17日（土） 10：00～17：00

場所：グランシップ（6F 交流ホール他）

事務局：しずおか流域ネットワーク

柴あげ漁（麻機遊水地）

＜南沼上柴揚げの漁＞

日時：平成16年1月18日（日）

9：30～13：30

雨天の場合 1月25日（日）

場所：第3工区（諏訪神社付近）

- ・10時頃～ 柴揚げ漁
- ・11時30分頃～ 鮎汁の提供

● 南沼上柴揚げ保存会 ●

＜南中柴上げ漁＞

日時：平成16年2月14日（土） 11：00～

雨天の場合 2月15日（日）

場所：第4工区（グムレのある駐車場付近）

- ・11時～ 柴上げ漁
- ・レンコンの煮付と鮎汁
- ・大河内太鼓の演奏

● 南中柴上げ保存会 ●



▲柴あげの様子

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398

URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

静岡県では、平成15年1月に『自然再生推進法』が施行されたことを受け、麻機遊水地の自然環境の保全を目的とし、1月29日に『巴川流域麻機遊水地自然再生協議会』を設立し、活動を開始しました。

ねんこんだまり

No. 3 2004年2月2日

●●● 現地視察及び第1回巴川流域麻機遊水地自然再生協議会開催 ●●●

現地視察では、麻機遊水地をバスの中、また実際に歩きながら視察し、現況の問題点・課題点の把握を行ないました。

協議会では、設立趣意書及び設置要綱の施行の承認、会長・副会長の選出、課題点についての意見交換、質疑応答などが行われました。会長には土隆一氏（静岡大学名誉教授）、副会長には湯浅保雄氏（麻機湿原を保全する会）が選出されました。

なお、3月に行う策定部会では、麻機遊水地の問題・課題点についての話し合いを行う予定ですので、より多くの意見をお聞かせください。

《 現 地 視 察 》

【時 間】 9：30～12：00

【場 所】 麻機遊水地（第1, 2, 3, 4工区）

【参加者】 団体参加 10団体、個人参加 9名



《 協 議 会 》

【時 間】 13：00～15：00

【場 所】 もくせい会館（第1会議室）

【参加者】 団体参加 14団体、個人参加 9名



【 協 議 会 メ ン バ ー 】

学 識 経 験 者（2名）	
土 隆一（静岡大学名誉教授）	田中 博通（東海大学教授）
団 体 会 員（17団体）	
1 観山中学校校長	10 麻機湿原を保全する会(NPO)
2 麻機小学校校長	11 麻機村塾
3 城北小学校校長	12 CLUBリバーネットサンス
4 麻機学区連合町内会長	13 しずおか環境教育研究会(NPO)
5 城北学区連合町内会長	14 しずおか流域ネットワーク
6 千代田東学区連合町内会長	15 静岡ロータリークラブ
7 麻機遊水地ランド利用協議会	16 富士の国・学校・ホーム(NPO)
8 南沼上柴揚げ漁保存会	17 森づくり愛好会
9 麻機南中柴上げ保存会	
個 人 参 加（18名）	
行 政 機 関（7名）	
国土交通省静岡河川事務所所長	静岡市静岡環境事務所所長
静岡県静岡土木事務所所長	静岡市静岡都市計画事務所所長
静岡県土木部河川企画室長	静岡市静岡建設事務所所長
静岡県土木部河川海岸整備室長	

《 今 後 の ス ケ ジ ュ ー ル 》



2月14日

・ホテイアオイ除去作業
・麻機南中柴上げ漁



3月上旬

第1回策定部会開催予定



【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363

FAX:054-286-9398

URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

『巴川流域麻機遊水地自然再生協議会』では第1回策定部会を3月10日に開催し、自然再生構想を策定するための第1段階として、現状の把握とメンバーに現状の課題に対する共通認識を持っていただくために、ワークショップ形式の会議を行いました。



No. 4 2004年3月15日

・・・ホテアオイ駆除作戦・柴上げ漁・第1回策定部会開催・・・

2月14日の午前中に行われた4工区で大発生したホテアオイ駆除作戦は、協議会メンバーや地域住民、麻機湿原を保全する会、県や市の職員など約100人が参加し行われました。処理されたホテアオイは2tトラック約10台分にもなりました。

引き続き行われた麻機南中柴上げ漁でも、多くの見物客で賑わいを見せました。

3月10日に行われた策定部会では、現地視察やアンケートの意見を基に、現状の課題の把握、整理が行われ参加者の皆様より多くの意見を頂くことができました。

《 ホテアオイ駆除作戦 ・ 麻機南中柴上げ漁 》

【時 間】 2月14日（土） 9：30～12：30 【場 所】 麻機遊水地（第4工区） 【参加者】 約100人

◆ホテアオイ駆除作戦



◆ホテアオイ駆除作戦



◆麻機南中柴上げ漁



《 第1回策定部会 》

【日 時】 3月10日(水) 18:30～20:30

【場 所】 もくせい会館

【参加者】 団体:16団体、個人:10名
行政:7機関

【検討項目】 現状の課題の把握及び整理

◆グループ討議の様子



◆発表の様子



《 部会での発表意見 》

● 保全したい点

保全したいものとして、水面や周辺の源流といった水関係と、田んぼという意見が多くあげられました。その他には、遊水地の貴重な生物や、柴あげ漁などの伝統を守っていきたいという意見があげられました。

● 直したい点

直したい点として、水質の悪化やごみ、外来種といった意見が多くあげられました。その他には、車の進入についてや釣り人のマナーの問題などの意見があげられました。

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】 静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

静岡土木事務所は、この程、NPO法人麻機湿原を保全する会の協力により、麻機遊水地の魅力を紹介するパンフレット『麻機遊水地の自然シリーズ①野鳥』を作成しました。

また、平成16年5月15日（土）に、第4工区にて巴川総合治水推進週間に合わせ『クリーン作戦』を行います。

ねんこんだまり

No. 5 2004年4月28日

●● 巴川流域麻機遊水地自然再生協議会からのお知らせ ●●

《 「麻機遊水地の自然シリーズ①野鳥」パンフレットについて 》

【概要】麻機遊水地への理解を深めてもらうために、また、「もっと遊水地の生き物を知りたい」という要望が多かったので、今回、過去20年間に遊水地へ飛来し、記録された野鳥を紹介したパンフレット『麻機遊水地の自然シリーズ①野鳥』を新たに作成しました。



【様式及び内容】

『麻機遊水地の自然シリーズ①野鳥』

- ◆ A5両面カラー74ページ
- ◆ 小学校高学年や初めて野鳥の観察をする人が理解・活用できる程度の内容
- ◆ 過去20年間に記録された200種類以上の野鳥を紹介

◀ 使用している写真は、全て麻機遊水地内で撮影されたものです。

《 クリーン作戦 人と生き物の快適な自然環境を目指して！！ 》

麻機多目的遊水地（第4工区）

【趣旨】最近遊水地、巴川、七曲川、浅畑川にはゴミがたびたび不法投棄されています。静岡県を代表する湿原は、危機的な状況です。そこで、巴川総合治水推進週間に合わせ昨年にかけて『クリーン作戦』を行います。

昨秋、第3工区にて実施された『クリーン作戦』の様子



【日時】平成16年5月15日（土）
9:30～11:30

雨天の場合 5月16日（日）

【主催】NPO法人

麻機湿原を保全する会

【共催】巴川流域麻機遊水地自然再生協議会、周辺各町内会の方々、各種関係団体

【連絡先】事務局 静岡市北141-1
TEL・FAX 054-247-4905
鈴木和喜

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

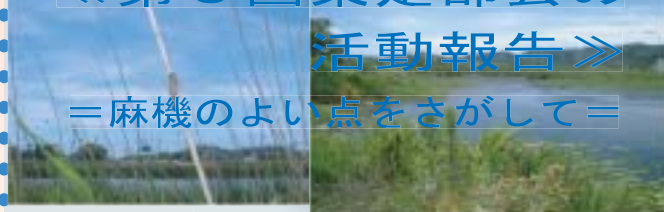
7月17日（土）の第3回策定部会の現地視察には、大変暑い中大勢の方が参加してくださりありがとうございました。また、8月11日（水）には、遊水地の水質についての報告会として、第2回協議会が開催されました。

ねんこんだまり

No. 6 2004年9月1日

《第3回策定部会の活動報告》

＝麻機のよい点をさがして＝



第3回策定部会では、午前、現地視察を行い、午後、検討会を行いました。

現地視察は、NPO麻機湿原を保全する会の協力により、麻機に生息する生物、植物の観察等も行いました。

検討会では、工区ごとに麻機の良い点についてのまとめを行い、麻機の目指す姿について話し合いました。



▲ 現地視察



▲ 検討会

《第2回協議会の報告》

＝遊水地の水質について＝

8月5日の新聞等でも報道されましたが、麻機遊水地第4工区にて、環境基準を超えるダイオキシン類が検出されました。

調査の結果は、水質が1ℓ当たり4.4ピコグラムと環境基準値(1ピコグラム)を超え、底質も環境基準値(150ピコグラム)をやや超えた160、260ピコグラムという値が検出されました。

この値は、遊水地の水を飲んだり、魚を食べたりしなければ問題はないため、警告の看板の設置や、ダイオキシン除去のためのフィルターを緊急処置として設置することとしました。

今後は、専門家による検討会を開いて原因を究明し改善策を探っていきます。



▲ 協議会



▲ 協議会

《麻機小学校の最近の活動報告

故郷マイタウン・歴史探訪》

＝巴川の源流・三の滝をめざして＝

麻機小6年生は、地域の歴史の深さ自然の豊かさを学んでいます。

先日は、『故郷マイタウン・歴史探訪』で巴川の源流のひとつ「三の滝」を目指しグループごとに自分たちで計画を立て、地域を歩きました。暑い一日でしたが、地域のいろいろな人々と出会ったり、史跡の本当の姿に触れたり、実りの多い時間を過ごしました。特に、三の滝では、多くの感動があり、沢ガニとともに楽しい思い出を作りました。

麻機小学校では、これからも、地域に出かけ、多くの学習を進めていきます。麻機小の子に会うことができましたら、どうぞ声をかけてください。



【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

平成16年11月27日(土)に、自然再生協議会の先進地の事例として、荒川太郎右衛門の視察を行いました。

現地では、荒川上流河川事務所の担当者の方よりパワーポイントによる説明や、現地の案内をして頂きました。また、予定にはありませんでしたが、三ツ又沼ビオトープの見学も行う事ができ、充実した視察となりました。



No. 7

2004年12月16日

《荒川太郎右衛門自然再生地視察報告》

荒川太郎右衛門地区にある3つの池(上池・中池・下池)は、荒川の旧流路を横堤で分断してできたものであり、現在上池は乾燥化しつつありオギ原になっています。中池は、堤内地から排水が入ってくるため、他の池と比べると比較的水は多い状況ですが、下池は上池と同様に水が入る所がないため水が少ない状況となっています。

各池周辺の特徴は、中池周辺にはエノキ・クヌギ林の河畔林があり、下池周辺には大規模なハンノキ林があります。そのため、荒川の自然再生事業では、この旧流路の形状を残しつつ湿地を再生し、河畔林の保全を行う事業を進めています。



『荒川太郎右衛門自然再生協議会』は、一般住民27名、団体27団体、行政8機関、学識者6名が参加し、現在8回協議会を開催し、設計概要やモニタリング計画について検討を行っています。

荒川の協議会では、委員の一人一人が発言しやすい場にするということと、毎回会議で何が決定して何が課題として残っているかを明確にし、合意形成を図りながらこれまでの協議会を開催しております。

麻機の自然再生協議会でも、今回の視察で学んだ事を生かし、麻機の自然再生を目指し協議会を進めていきます。



《三ツ又沼ビオトープ》



荒川では、荒川を自然の大きな柱として、自然のつながり(エコロジカル・ネットワーク)づくりを進めておりその一つに三ツ又沼ビオトープがあります。

三ツ又沼ビオトープは、荒川と入間川のかつての合流点付近の旧流路であり、この沼へ続く水路両面の土地を平成8年度から公有地化し、平成9年度より新たに池を造る等の整備を行い、平成12年度に三ツ又沼ビオトープとして完成しています。現在は、NPOや地域市民団体によって保全・管理されており、視察を行っている際にも地元の方が草刈を行っていました。

今回の視察では、予定にはありませんでしたが、荒川上流河川事務所の御好意により、三ツ又沼ビオトープを訪れることができ、大変充実した視察となりました。

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

『巴川流域麻機遊水地自然再生協議会』も昨年の1月29日の設立から1年が経過しました。

昨年は、8月に第4工区でダイオキシン類が検出されましたが、こちらの対策については土先生を初めとする有識者の先生を交えた対策委員会を設置し対策案の検討を行っております。

今後もさらに、詳しい調査を行いダイオキシン類の拡大防止、駆除のため検討を進めていきます。



《協議会の設立から1年間の活動報告》



▲ 第3回協議会

協議会の設立から1年が経過し、1月に開催された第3回協議会では、これまでの振り返りを行うとともに、昨年の8月に第4工区で検出されたダイオキシン類の、概略調査結果及び今後の進め方について報告を行いました。昨年は、主に麻機に対する認識を深めていただくために、現地視察や勉強会を中心に活動を行ってきました。また、これからの活動の参考にして頂きたいと考え、先進地（荒川）の事例の視察も行いました。

2月に開催された第6回策定部会では、これまでも「両生類・爬虫類」、「植物」、「野鳥」、そして土先生に講義をしていただき「麻機周辺の生い立ち」についての勉強会を行いました。今回は「魚類」と「昆虫」についての勉強会を行いました。

今後は、3月15日に第7回策定部会を開催し、これまで行った麻機の自然環境の総まとめとして、湯浅副会長に講義をしていただきます。

1年を振り返ってみると、目標設定を早く行いたいという気持ちもございましたが、自然再生の目標設定を行うためには足元をしっかりと固めることが大切になりますので、今後もわからない点や問題点等があれば、現地での観察会、勉強会を行いながら協議会を進めていきたいと考えております。

いよいよ第8回の策定部会からは、これまでの勉強会や先進地の事例の視察で学んだことを活かし、麻機の自然環境を復元するための目標設定の話し合いが始まりますので、これからも活発な意見をよろしくお願いたします。



▲ 第6回策定部会

■今年から協議会に新たに2つの団体が加入しました

今年度から正式に、園芸福祉に関する活動を行っている『地域の庭を作る会』と、麻機遊水地に隣接し、患者さんが遊水地で自然とふれあい、心身をリフレッシュできるようにすることを願い『独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター』の2団体が協議会に参加することになりました。

■麻機に関する活動情報

○やすらぎの水辺巴川を考える会 in麻機地区
日時：平成17年3月9日（水） 19：00～21：00
場所：東部公民館
内容：巴川や麻機遊水地の特徴や歴史、麻機地区に関わる取り組みを紹介します。
これからの巴川や麻機遊水地について参加者みなさんと語り合います。

○よみがえれ！ 田んぼのカエル
日時：平成17年3月5日（土） 10：00～15：30
場所：観察会 南沼上の田んぼ
（集合場所：ゆらら駐車場入り口前）
お話会 麻機児童館
内容：田んぼで絶滅危惧種に指定されているニホンアカガエルの卵を観察します。田んぼとカエルのこと、考えてみませんか！（お弁当・水筒・長靴は各自持参）

お知らせ

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】 静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

自然再生推進法に基づく自然再生協議会は、現在全国12箇所で活動を行っております。その中でも麻機の自然再生協議会は、荒川、釧路に次ぐ全国で3番目に設立した協議会になります。

今後も、他の協議会の見本となるよう麻機の自然再生を目指し活動を行ってまいります。

れんこんだまり

No.9
2008年3月22日

《第7回策定部会の開催報告》

3月15日に開催された第7回策定部会では、湯浅副会長に麻機の多様性について講義をして頂きました。

麻機遊水地では、これまで、600種以上の植物が確認されました。その中には、遊水地の掘削工事によって埋土種子から発芽したのもあれば、放置され優先種が拡大し消えていった植物もあります。

多様性を保つためには攪乱が必要で、現在麻機遊水地で見られるミズアオイなどの貴重な植物は、本来田んぼの雑草で人が手を加える事によって生き残ってきた植物なのです。そのため、貴重な植物を保護し、多様性のある環境を維持していくためには、ある程度かつての里山がそうであったように人の手により管理していく必要性があります。

今後は、目標設定を行った後に維持管理についての検討も行っていきたいと思っております。



▲ 第7回策定部会

《アリアクスミシの保全活動》

3月21日に、アリアクスミシを保護するために、3工区で草刈を行いました。現地ではすでに、このアリアクスミシや絶滅危惧種であるホソバニガナなどが芽吹き始めてきていました。アリアクスミシは、現在、麻機遊水地では第3、4工区に少数生えていますが、20年前頃の見事な群生は（第3工区）はもっともよみがえってほしい眺めです。

今回は、下のお知らせにもありますが、ミズアオイの保護のため周辺の草刈を行います。興味のある方はぜひご参加ください。



▲ アリアクスミシ



▲ 草刈の様子

＜お 知 ら せ＞

浅畑川の清掃活動

日時：平成17年3月27日（日） 9：30～12：00（雨天延期）

場所：浅畑川（集合：ヘリポート駐車場）

内容：浅畑川の清掃及び植樹

主催：静岡東ロータリークラブ

第3工区の草刈

日時：平成17年4月2日（土） 9：30～13：00（雨天時は4月3日）

場所：麻機遊水地第3工区

内容：ミズアオイを保護するために、ミズアオイが見られる池の部分の草刈を行います。見学だけでもかまいませんので、ぜひ、参加してください。

主催：栗山由佳子

クリーン作戦

日時：平成17年5月21日（土） 9：30～11：30（雨天時は5月22日）

場所：麻機遊水地第4工区（集合：第4工区サッカー場）

内容：麻機遊水地第4工区の清掃活動

午後から麻機の自然観察会

主催：NPO麻機湿原を保全する会

第10回リバーネットサンス2005

日時：平成17年6月19日（日） 9：00～13：00（雨天時中止）

場所：麻機遊水地第4工区（集合：第4工区サッカー場）

内容：身近な麻機遊水地でいろんな事が体験できます。

麻機自然観察会・エコクイズ&紙芝居・木工工作など

主催：CLUBリバーネットサンス

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】 静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>

5月から麻機の自然再生の目標設定に向けて、話し合いを進めていきます。麻機遊水地にも、多くの種類の植物が芽吹きはじめ、散策するには良い季節となりました。

また、3工区には、静岡ロータリークラブより四阿も寄贈され憩いの場もできましたので、ぜひ一度散策に出かけ、麻機の新たな魅力を探してみたいはいかがでしょうか。

れんこんだまり

No. 10
2006年5月16日

《静岡ロータリークラブより四阿が寄贈されました》

静岡ロータリークラブでは、国際ロータリークラブ100周年の記念事業として麻機遊水地第3工区のほぼ中央付近に四阿を設置し、4月2日には静岡ロータリークラブのメンバーが集まりベンチの設置や芝張りなどの仕上げ作業を行いました。

4月18日には、この四阿を静岡市に寄贈し、小嶋静岡市長より感謝状を受け取りました。第3工区は現在整備途中ではありますが遊水地の機能はほぼ完成し休日には多くの市民がバードウォッチングや自然観察に訪れています。四阿の設置箇所もハスの花を觀賞するには最適な場所となると思います。今後は、多くの市民の憩いの場として利用されていくと思われませんが、ぜひ皆さんも遊水地に訪れた際にはご利用ください。

■最後の仕上げは同クラブの会員が力をあわせがんばりました。



▲ 第3工区に四阿が完成しました



▲ 防腐剤の塗装作業



▲ 芝張り作業

《第3工区の草刈を行いました》

4月2日に第3工区のミズアオイが見られる池で、ミズアオイ保護のため草刈を行いました。池はオギやガマ等が繁茂した状況となっており、そのまま放置すればミズアオイや他の希少種の育成に影響を与えます。

今回は、このオギやガマ等の刈り取り作業を行いました。刈り取った場所には絶滅危惧Ⅱ類のミズニラやタコノアシ等が芽吹いており、こういった地道な作業の重要性を感じ取ることができました。

今後も定期的にこういった作業を続けていきますので、興味のある方は見学するだけでもかまいませんのでぜひご参加ください。



▲ 草刈の様子



ミズニラが芽吹いていました▶

お知らせ

総合治水週間第七回クリーン作戦・自然観察会

日時：平成17年5月21日(土) 9:30~12:00 (雨天：5月22日(日))

内容：第4工区遊水地清掃・自然観察会

場所：麻機遊水地第4工区

主催：NPO麻機湿原を保全する会

【麻機遊水地に関する情報を募集しております】静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/index.html>